

MacBook Air

クイックスタートガイド

ようこそMacBook Airへ

さあ、はじめよう。電源ボタンを押してMacを起動すると、「設定アシスタント」が開き、Macを設定できる簡単な手順をご案内します。Wi-Fiネットワークへの接続や、ユーザーアカウントの作成ができます。ほかのMacまたはWindowsコンピュータから新しいMacに書類、写真、音楽などを転送することもできます。

「設定アシスタント」ではApple IDでログインできます。これによって、App Store、iTunes Storeと、メッセージやFaceTimeなどのアプリケーションのアカウントが設定されます。また、iCloudも設定されるので、メール、連絡先、カレンダー、Safariなどアプリケーションでも最新の情報がすべて表示されます。Apple IDをお持ちでない場合は、「設定アシスタント」で作成できます。





SDXC

カメラのメモリカードから
写真を転送できます。

USB 3

デバイスを充電したり、外付け
ストレージを接続したりします。

Thunderbolt 2

外付けディスプレイや高性能
デバイスを接続します。



MagSafe 2

電源コードをマグネットで
接続します。



FaceTime HDカメラ

電源ボタン

マルチタッチトラックパッド

デスクトップに親しむ

Macデスクトップでは、何でも探せて、あらゆることができます。頻繁に使用するアプリケーションは、画面下部のDockに配置しましょう。デスクトップなどの設定をカスタマイズするには、「システム環境設定」を開きます。Finderアイコンをクリックして開けば、すべてのファイルとフォルダにアクセスできます。

上部にあるメニューバーには、Macに関する有益な情報が表示されます。ワイヤレスインターネット接続の状況を確認したいときは、Wi-Fiアイコンをクリックします。Siriを使えば、情報を探したり、ファイルを見つけたり、Macでのさまざまなタスクをいつでも自分の声だけで実行できます。



マルチタッチジェスチャでMacを操作する

トラックパッドで簡単なジェスチャを使って、MacBook Airを操作できます。よく使うジェスチャのいくつかを紹介します。詳しくは、Dockで「システム環境設定」を選択し、「トラックパッド」をクリックしてください。

- クリック
トラックパッド上のいずれかの場所を押します。
- 副ボタンのクリック（右クリック）
ショートカットメニューを開くには、2本の指でクリックします。
- ↕↕ 2本指のスクロール
トラックパッドを2本の指で触れ、上下左右スクロールしたい方向に動かします。
- ↔↔ スワイプでページめくり
2本の指でスワイプすることで、Webページや書類などのページをめくることができます。



重要なお知らせ

コンピュータをお使いになる前に、このガイド、および「MacBook Air情報」に記載されている安全性に関する情報をよくお読みください。

データをバックアップする

Time Machineを使ってMacBook Airをバックアップできます。Time MachineはmacOS内蔵のバックアップツールで、外付けストレージデバイス（別売）と使用します。バックアップを開始するには、「システム環境設定」を開き、Time Machineアイコンをクリックします。

詳しい情報

MacBook Airの設定および使用方法については、「MacBook Airの基本」ガイドを参照してください。「MacBook Airの基本」ガイドをApple Books（利用可能な場合）で表示するには、「ブック」を開いてから、ブックストアで「MacBook Airの基本」を検索します。またはhelp.apple.com/macbookairにアクセスしてください。疑問に対する回答や、操作手順とトラブルへの対処方法に関する情報は、「macOSユーザガイド」でも見つけることができます。Finderアイコンをクリックし、メニューバーの「ヘルプ」をクリックしてから、「macOSヘルプ」を選択します。

サポート

サポートに関する情報について詳しくは、support.apple.com/ja-jp/mac/macbook-airにアクセスしてください。Appleへのお問い合わせは、support.apple.com/ja-jp/contactにアクセスしてください。

ソフトウェアを復元する

お使いのMacBook Airに問題が起きたときは、macOS復元を使って、Time Machineバックアップからソフトウェアやデータを復元したり、macOSとAppleアプリケーションを再インストールしたりできます。macOS復元を開くには、コンピュータの起動時にCommandキーとRキーを押したままにします。

お住まいの国によっては、一部の機能を利用できないことがあります。